

Made in KOBE 2023

Special Interview

2022年度新規認定・再認定企業
「優れた技術」を

語る

タカヤマ株式会社 (2022年度再認定企業)

高品質なゴム製品をキーパーツとして

商社機能を備え、電力やインフラ分野で成長。

1999年に神戸市西区にて創業した当社は、2008年に神戸複合産業団地に進出。2011年にはゴムと金属・樹脂などの異素材を強固に接合する加硫接合技術で「神戸発・優れた技術」の認定を受け、今回は同技術で再認定を受けました。

当社の加硫接合は長年培ってきた技術で、過酷な環境下でも耐えうる強固さが好評です。例えば、駅のホームと電車の隙間を埋める「ホーム転落防止棚状ゴム」などの製造に活かされ、日本各地のインフラ事業に幅広く貢献しています。さらに釣具分野では、釣竿のラバー調芯装の代わりに弊社技術が活用されています。

2008年の認定後、ゴム製品や周辺部品を一括して納品する商社機能を備え、売り上げを伸ばし、約10年で年商は約5倍になりました。ゴム製品をキーパーツとして電力会社向けの装置などを一括納品するのが当社のビジネスモデルとなっています。また、電力やインフラ事業は参入するのが難しく、技術力はもちろん、高い品質管理が求められます。そのため、ISO 9001に航空宇宙分野の要求事項を追加した品質マネジメント規格JIS Q 9100を取得しました。このレベルの品質規格を持っている同業他社はあまりありませんが、あえて取得し、安心していただける品質をお客様に提供しています。「神戸発・優れた技術」認定は会社の成長を後押ししてくれました。私たちの技術は外部から優れていると認められたと、社員一同が自信を持って働くことができます。さらに、当社を知ってもらうきっかけや、顧客獲得への販促ツールにもなっています。この先は電力業界においてゴムの加工メーカーから電力装置メーカーへとさらなる飛躍を目指します。



代表取締役 兼 CEO 高山 正史